

第6分団長インタビュー

各種メディア掲載報告

FORDEE

止砦

五城目消防広報誌

Vol.8

Call 119

五城目

五城目町消防本部

【特集】

- ・五城目消防 新年度のご挨拶
- ・新救急救命士・新規職員紹介

# 新年度のご挨拶



町民の皆さまには、平素よりご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響は、消防業務においても例外ではなく、従来の慣例にとらわれない「**新しい業務様式**」が求められています。職場においては、一人ひとりが互いの個性を認め合い、尊重する風土づくりを推進することで**前例踏襲の打破**や**発想の転換**を図り、この危機に対処してまいります。

また、「住民から信頼され、自らが誇れる五城目消防を創る。」という理念の下、職員一人ひとりがその実現に向けて積極的に自己啓発に努め、**最高レベルの消防サービスを提供すること**を目標に日々の業務を遂行してまいります。

今後も町民の皆さまの安全・安心を守り、負託に応えられるよう消防体制の充実強化に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

五城目町消防本部 消防長 佐々木 貴仁

## 新救急救命士誕生!

伊藤大志消防副士長が令和4年3月におこなわれた救急救命士国家試験に合格し、**救急救命士の資格**を取得しました。以下、本人のコメントです。

「地域住民の付託に応え、**安心と信頼**をしていただけるような救急救命士となるため、「**日々精進**」をモットーに**勉学・訓練**に励んでいきます!!」



## 新たな職員が加わりました!

令和4年4月1日、**京野温斗**（きょうのはると）が消防士を拝命しました。9月までの半年間、秋田県消防学校の初任教育課程に入校し、消防士としての基礎を学んでおります。

京野消防士は「町民の皆様にも愛される消防士になるために**確かな実力**と**温かい接遇**を身につけ、五城目消防の一員として頑張ります」と意気込みを話しておりました。



# 五城目町消防団の活動

GOJOME FIRE CORPS VOLUNTEER FIREFIGHTERS

## 分団長インタビュー

五城目町消防団 第6分団長

佐藤 善弘

長年大工さんをしてこれ今では公共工事を行う佐藤分団長は、消防本部訓練塔の建設にも携わっていただきました。「建設現場も災害現場も、まずは現場の確認が第一。最初の活動方針がその後の安全管理に繋がる」そう話す分団長は職業柄、地下足袋を履くため、足の裏の感覚が敏感で、火災現場の釘にも踏み抜く前に気がつくといいます。これからも分団長という立場におごらず、若い世代の団員と同じ目線で付き合うことを大切に、第6分団のチームワークで地域のために貢献していきたいと今後の抱負を語っていただきました。

## Jレスキュー・秋田魁新報に掲載されました!

SNSを活用した五城目消防独自の消防広報が注目を集め、消防防災レスキュー専門マガジン「Jレスキュー」の3月、5月号にその取り組みが連載されました。

また3月16日の秋田魁新報の県央ページにも、Jレスキュー掲載と消防広報に関する取材記事が掲載されました。



### ～編集後記～

お花見だんごは「赤」「白」「緑」の三色ですが、なぜその三色なのかご存知ですか？

諸説ありますが、「赤」は春の桜を、「白」は冬の名残を、「緑」はよもぎで夏の予兆を表していると言われています。春夏冬はあるのに秋がないですね？これは「秋」がないことから「飽きがこない」と掛けられています。私たちも「飽きがこない」情報発信に努めてまいります。

「砦」 第8号 編集・発行/五城目町消防本部 消防広報誌編集委員会

〒018-1856 秋田県南秋田郡五城目町富津内下山内字奈良崎90-1

TEL 018-852-2028 FAX 018-852-4367

HP <https://www.town.gojome.akita.jp/syobo/> 令和4年5月1日 発行

HP



Facebook



Instagram

